

大粒径骨材を使用した高流動コンクリートで、大量一括施工と急速施工により工期短縮

[情報化施工技術](#)[施工設備](#)[特殊施工技術](#)[再生技術](#)[環境技術](#)

お客様のメリット

- 大粒径骨材を使用したポンプ圧送が可能な自己充てんコンクリートで、ダムなどの大規模マスコンクリートの大量一括施工と急速施工により、工期短縮が図れます。
- 部材全体が密実かつ均質で、耐久性に優れたマスコン構造物が施工できます。

技術の特徴

最大骨材寸法80mmを使用した高流動コンクリートにより、大規模マスコンクリート構造物の大量一括施工と急速施工を可能にします。

Gmax80mm高流動コンクリート

鋼材量が多く狭窄な部分に適用される自己充てんコンクリートの技術を、最大骨材寸法80mmのダム用コンクリートに応用展開した高流動コンクリートです。高い流動性と自己充てん性を付与することで、大粒径骨材を使用したコンクリートでありながら、良好なポンプ圧送性が可能となり、コンクリートは締固めしなくても独自に流動していき隅々まで密実に充てんします。



流動状況（スランプフロー80cm）



ポンプ圧送後の流動状況



実証実験品質確認

ダム用
高流動コンクリート
流動状況
(粗骨材径 80mm)

実績・事例

忠別ダムコンクリート堤体（実証実験済）

実証実験では採取コアによる圧縮強度は打設場所による差異は認められず、変動係数は3.49%で高い均質性が認められました。